

## 第4期 第8回 幹事会 議事録

日時：2020年1月12日（日）13：00～15：45

場所：早稲田大学

議事録作成者：荒井

出席者（敬称略）：有元、岩崎、辛島、川端、近藤、田中、藤田、村田、毛利、荒井、大石（事務局）、狩野氏（大会実行委員）

### 1.学会誌

- ・現在、投稿論文の査読を行っている。（22日、査読締め切り）
- ・J-STAGE 上にて、現編集委員長担当以降の年報カルチュラル・スタディーズの論文が掲載された。
- ・過去のデータ形式が異なる論文も、いずれはカルタイホームページ上より閲覧可能にすることを検討する。
- ・今後年報に投稿したものはJ-STAGEにて、1年以内には閲覧可能にする。
- ・J-STAGE の web 上公開は、まずは半年後にする予定である。

### 2.若手研究会

- ・12月21日に第五回若手研究報告会が行われた。
- ・参加者7名、報告者とコメンテーターとの間で有意義な議論が展開された。

### 3.事務局

- ・新入会12名
- ・バックナンバーが届かないというトラブルが存在しているので、出版社に確認をして未達者に、届けるようにする。また、出版社の方から連絡を受けた未達者に関しては連絡を取っているものの、メールの返信がない者もいる。そのため、年度のはじめにメーリングリストで所属および住所変更がないか確認することを検討する。

### 4.カルタイ 2020

#### ① 現在の発表応募状況

- ・個人発表総数 82 内訳 英語発表（53）日本語発表（29）
- ・団体発表総数 30 内訳 英語発表（8）日本語発表（22）

#### ② 大会タイムテーブル概要（暫定版）

1日目		2日目	
10:00-11:30	メインシンポジウム	10:00-11:40	発表④（団体を予定）

11:30-12:30	昼食・総会	11:40-12:10	昼食
12:30-14:10	発表①(個人を予定)	12:10-13:50	発表⑤(団体を予定)
14:30-16:10	発表②(個人を予定)	14:10-15:50	発表⑥(団体を予定)
16:30-18:10	発表③(個人を予定)	16:00	閉会式
18:30	懇親会		

- ・今大会は、会場との兼ね合いから、メインシンポジウムを1つにして、発表時間の枠を増やすことにする。
- ・帰宅時間を早めに設定する必要があるため、2日目の午後は15:50分に終了する。
- ・1日目の昼休みは1時間、2日目の昼休みは30分にする。

### ③ 受け入れと、応募者へのアナウンス

- ・新年度会計に対応できるよう、4月3日締め切りにする。
- ・今大会では、予想以上に多くの応募者がおり、会場規模との兼ね合いと、なるべく多くの人を受け入れるため、1人当たりの発表時間は20分にする。(個人発表における1つのパネルの人数を4名にする)
- ・大会参加費に関する領収書は、PayPalの支払い画面、もしくは郵貯の振込み画面をもって領収書に代える。

### ④ メインシンポジウム

- ・候補者を選出、今後、代表幹事および大会実行委員長が長崎県立大学側の大会責任者と話し合い、最終決定する。

### ⑤ パンフレット

- ・大会実行委員長より、候補者に依頼する。

### ⑥ ポスター

- ・作成する。デザインのための予算をとり、配布および郵送の方法の詳細に関して今後検討する。

### ⑦ 翻訳・通訳

- ・大会実行委員長より候補者に連絡する。

### ⑧ プロジェクト・ワークス

- ・担当者が応募締め切りを2月末に設定し公開、会場内見後、次回の幹事会を経て採択結果を通知する。

- ・発表登録料の締め切り日は4月3日に設定し、発表のためのルールは個人発表に合わせる。

#### ⑨今後の検討事項

- ・会場スペース、費用、交通網（バス等のチャーターを含む）、移動時間、宿泊施設の確認。
- ・懇親会の予約、昼食手配の検討。

#### ⑩会場内見

- ・岩崎、有元、荒井の3名が3月上旬に現地および会場の内見に行く。
- ・検討事項の内容を確認し、長崎県立大学側の大会責任者と相談を行うとともに、会場の設備・規模・使用可能な資材を確認する。

#### 5.予算・会計に関して

- ・学会費および大会参加費に関する領収書は、PayPalの支払い画面、もしくは郵貯の振込み画面をもって領収書に代える。
- ・次回幹事会までに大会の暫定的な予算案の作成を会計担当者が行う。

#### 6.次回幹事会・大会委員会

- ・3月22日 14:00-16:30 大妻女子大学市ヶ谷キャンパスを予定。